



1. 総務財務部 事業報告

公益目的事業

(1) 学校評価の普及啓発 (NPO 法人職業教育評価機構に事業委託)

都内専修学校を対象に、学校評価に関する研修会を実施しました。

学校評価研修会

1 自己評価研修会

- ① 開催日 令和5年8月3日(木)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 31名
- ④ 内容 自己評価と法令等による基礎要件の点検について

2 学校関係者評価研修会

- ① 開催日 令和5年8月29日(火)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 36名
- ④ 内容 学校関係者評価と改善への取組み

第三者評価研修会・準備説明会

- ① 開催日 令和5年6月30日(金)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 32名
- ④ 内容 第三者評価基準項目に基づき、第三者評価のしくみ及び自己評価報告書の記載要領等について

第三者評価事業の普及啓発

第三者評価結果及び実施状況の普及啓発のためのパンフレットを制作。
全国の高等学校5,499校へ送付。

(2) 南関東ブロック会議

南関東ブロック会長会議

- ① 開催日 令和5年7月18日(火)
- ② 会場 オンライン会議
- ③ 内容 南関東ブロック会議について
その他

南関東ブロック会議

行政担当官からの報告と学識者、学校関係者等による研修会を、東京・千葉・埼玉・神奈川・山梨各都県の専修学校各種学校協会が共同で開催しました。

令和5年度は埼玉県が担当。

① 開催日 令和5年10月27日（金）

② 会場 ロイヤルパインズホテル浦和

③ 参加者 149名

④ 内容

(1) 報告「文部科学省報告」

「全国専修学校各種学校総連合会活動状況報告」

「各都県行政報告」

(2) 研修会

・第1分科会（専門課程部会）

基調講演「職業実践専門課程の充実と今後の展望」

講師 全国専修学校各種学校総連合会常任理事・

NPO 法人職業教育評価機構 副理事長 関口 正雄

事例発表「DX人材の育成と学校運営におけるDX化について」

発表者 日本電子専門学校 校長 船山世界

・第2分科会（高等課程分科会）

テーマ 「これからの振興策をディスカッションで探る」

司会・進行 全国高等専修学校協会 会長 清水 信一

(3)「東専各協会報」の発行

1年間の法人組織及び協会事業をまとめた冊子。

時期 令和5年8月

内容 協会ホームページに掲載

(4)「東京都専修学校各種学校認可校名簿」の発行

都内専修学校・各種学校の設置学科、所在地等を掲載した名簿を電子データにて作成。専門学校オフィシャルガイドに名簿を掲載した。

時期 令和5年5月

(5) 会員交流会（新春会員交流会）

会員、賛助会員を対象に、情報交換と交流促進の場として新春会員交流会を開催しました。

① 開催日 令和6年1月26日（金）

② 会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館

③ 参加者 146名

(6) 賛助会員向け事業

賛助会員へ各種印刷物の送付をはじめとする情報提供を行いました。

法人運営・法人活動

(7) 通常総会

開催日 令和5年6月13日(火)

会 場 日本電子専門学校9号館メディアホール

内 容 令和4年度事業報告・収支報告ほか

(8) 定期総会

開催日 令和6年3月1日(金)

会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内 容 令和5年度収支予算の補正について

令和6年度事業計画・収支予算

労働保険事務組合の解散について

財政健全化PTの進捗状況について(報告)

(9) 理事会

【第1回】

開催日 令和5年5月25日(木)

会 場 主婦会館プラザエフ

内 容 令和4年度事業報告・収支報告

令和5年度収支予算の補正について

【第2回】

開催日 令和5年11月28日(火)

会 場 日本電子専門学校9号館メディアホール

内 容 令和5年度上半期事業報告・収支報告

定期総会の招集について

新入会員の入会について

財政健全化委員会提言について(報告)

会長・副会長及び専務理事の職務執行状況について(報告)

【第3回】

開催日 令和6年3月1日(金)

会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館

- 内 容 令和5年度収支予算の補正について
令和6年度事業計画・収支予算
労働保険事務組合の解散について
電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定
財政健全化PTの進捗状況について（報告）
会長・副会長及び専務理事の職務執行状況について（報告）

(10) 運営委員会

【第1回】

- 開催日 令和5年5月25日（木）
会 場 主婦会館プラザエフ
内 容 理事会上程議案について
教育未来創造会議 第二次提言について
私立学校法の改正について
障害者差別解消法に基づく新対応指針について

【第2回】

- 開催日 令和5年11月28日（火）
会 場 日本電子専門学校9号館メディアホール
内 容 理事会上程議案について
専修学校の制度改革に向けた全専各連の検討状況について

【第3回】

- 開催日 令和6年3月1日（金）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 理事会・総会上程議案について
財政健全化PTの進捗状況について（報告）

(11) 常務理事会（拡大業務執行理事会）

【第1回】

- 開催日 令和5年8月4日（金）
会 場 学校法人呉竹学園 代々木校舎
内 容 令和6年度東京都予算編成に係る要望（案）について

(12) 正副会長会議（業務執行理事会）

【第1回】

- 開催日 令和5年5月23日（火）
会 場 オンライン会議

内 容 運営委員会・理事会の運営について
決算監査報告

【第2回】

開催日 令和5年7月28日（金）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 令和6年度東京都予算編成に係る要望について

【第3回】

開催日 令和5年10月5日（木）
会 場 事務局会議室
内 容 協会財政健全化について
南関東ブロック会議について

【第4回】

開催日 令和5年11月17日（金）
会 場 事務局会議室
内 容 理事会・運営委員会の運営について
役員改選について
財政健全化委員会提言について ほか

【第5回】

開催日 令和6年2月15日（木）
会 場 事務局会議室
内 容 財政健全化PTの進捗状況について
理事会・運営委員会・定期総会の運営について

(13) 監査

期末監査

開催日 令和5年5月19日（金）
会 場 事務局会議室
内 容 令和4年度事業報告及び決算報告について
出 席 監事、総務財務部長、顧問税理士、事務局

期中監査

【第1回】

開催日 令和5年10月19日（木）
会 場 事務局会議室
内 容 労働保険事務組合について
事案決定及び契約締結について
出 席 監事、総務財務部長、事務局

【第2回】

開催日 令和5年12月8日（金）
会 場 事務局会議室
内 容 財政健全化委員会提言について
事業レビュー
事案決定及び契約締結について
出 席 監事、総務財務部長、事務局

【第3回】

開催日 令和6年3月18日（月）
会 場 事務局会議室
内 容 職員の服務及び給与について
事案決定及び契約締結について
出 席 監事、総務財務部長、事務局

(14) 補助事業・委託事業の周知業務、申請受付等

東京都及び文部科学省の補助事業・委託事業の周知や一部の申請受付等を行いました。

【東京都関連】

(1) 私立専修学校教育環境整備費補助（予算額：375,845千円）

① 教育設備・研究図書

高等課程（教育設備）、専門課程
補助率 1/2 限度額 50万円～2,000万円

② 専修学校評価促進

専門課程
定額自己評価 200千円、第三者評価 上限 600千円

※協会受付件数：自己評価 34校、第三者評価 1校

③ 私立専修学校修学支援実証研究事業費（国庫事業）

専門学校生に対する経済的支援策の実証研究事業

(2) 東京都産業労働局「公共職業訓練の受託者募集のご案内」周知協力

【文部科学省関連】

私立大学等研究設備整備費等補助金（情報処理関係設備）

対 象 専修学校（学校法人立）

私立学校施設整備費補助金

（教育装置/ICT活用推進/学校施設耐震化/防災機能強化他）

対 象 専修学校（学校法人立）

(15) その他活動

学生・生徒表彰

専修学校各種学校に在籍する学生・生徒に対し、協会が表彰しました。

- ・表彰者A（成績優秀者） 383名
- ・表彰者B（ボランティア等功労者） 16名
- ・申込校数 121校

入学式及び卒業式への祝辞を送付

令和5年2月に会員校宛に送付しました。

会員への福利厚生

期 間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

対 象 会員校の学生・生徒・教職員

内 容 各種保険制度をご案内いたしました。

【学生・生徒対象補償制度】

- (1) 学生生徒災害傷害保険・賠償責任保険
- (2) インターシップ活動賠償責任保険
- (3) 医療系分野 学生生徒賠償責任保険
- (4) 学生見舞金制度

【学校・教職員対象補償制度】

- (1) 学校賠償責任保険
- (2) 教職員傷害保険
- (3) 教職員賠償責任保険
- (4) 情報漏洩対応保険

【部会・委員会活動状況】

総務財務部会

【第1回】

開催日 令和5年5月15日（月）

会 場 オンライン会議

議 題 理事会（5/25）、通常総会（6/13）の提案議案についてほか

【第2回】

開催日 令和5年10月3日（火）

会 場 オンライン会議

議 題 財政健全化について

【第3回】（メールによる書面開催）

開催日 令和5年11月15日（水）

議 題 理事会（11/28）提案議案について

【第4回】

開催日 令和6年2月3日（火）

会 場 オンライン会議

議 題 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について

（1）財政健全化委員会

協会の財政健全化に向け、集中的に議論をするため「財政健全化委員会」を設置。

11月28日（火）開催の理事会において、会費の値上げ等の提言を行う。

【第1回】

開催日 令和5年10月11日（水）

会 場 事務局会議室

議 題 協会の財政健全化について

【第2回】

開催日 令和5年11月7日（火）

会 場 事務局会議室

議 題 協会の財政健全化に関する課題検討、提言について

（2）財政健全化PT

財政健全化委員会の提言を受け、会長直轄の組織として「財政健全化PT」を発足し、会費値上げ等のより具体的な議論を行う。

3月1日（金）開催の運営委員会・理事会・定期総会において、進捗状況として下記を報告しました。

- ① 会費改定に関する基本方針
- ② 会費改定額の基準と根拠
- ③ 会費改定額案の決定

【第1回】

開催日 令和6年1月23日（火）

会 場 事務局会議室

議 題 協会の財政健全化における課題整理

【第2回】

開催日 令和6年2月6日(火)

会場 事務局会議室

議題 会費改定に関する基本方針及び改定額の基準と根拠について

委員

氏名	所属
多 忠貴	日本電子専門学校 *PTのみ参加
坂本 歩	東京医療専門学校
守谷 たつみ	専修学校早稲田予備学校
福田 潤	日本芸術高等学園
永野 修	新宿医療専門学校

2. 振興対策部 事業報告

専門学校分科会

(1) 専門学校の振興に関する調査研究

DXに関する勉強会

株式会社ソフトバンクの企業担当者を招き、DXに関する現状や今後の対応策等についての勉強会を行いました。

日 時 令和5年4月18日(火) 14:00~16:00

会 場 事務局会議室

参 加 振興対策部員

教育のデジタル化に関するアンケートの実施

コロナ禍に見舞われた3年間を振り返り、専修学校各種学校におけるデジタル化に関するアンケートを実施しました。

調査期間：令和5年4月6日(木)~28日(金)

対 象：役員校59校

方 法：Google フォームによるWeb アンケート

回 答：36校 回答率61.0%

質問内容：遠隔事業実施の有無、オンデマンドまたは双方向ライブ配信、規則等の作成/VRやメタバースの導入等

デジタル教育研究会の実施

デジタル人材養成・確保にむけ、専修学校各種学校におかれては学生に求められるデジタルリテラシーやスキルを効率的に身に付けさせる教育プログラムが必要である。そこで令和4年度文部科学省事業「専修学校における先端技術利活用実証研究」から先駆的な取り組みを行っている学校、企業の事例発表を行いました。

日 時 令和5年10月17日(火) 13:30~16:10

会 場 日本電子専門学校9号館メディアホール

参 加 専修学校関係者48名

次 第 テーマ「先端テクノロジーを活用した事例ケーススタディ・
～オンライン教育実施アンケート報告」

(1) 開会挨拶 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 会長 多 忠貴

(2) 事例発表

①「救急救命士養成学校におけるVRを活用した臨床実習カリキュラム開発」

実証内容とその教育効果について

株式会社ジョリーグッド執行役員/エグゼクティブプロデューサー 細木 豪

②「VRやARなどの先端技術を活用した現場実践能力の高い専門的対人援助

職員の効果的な養成プログラム開発に関する実証研究事業」

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター 研究員 小林 英一

③「教育×先端テクノロジーVR・メタバースと学習ログデータの利活用」

東京メディカル・スポーツ専門学校 理学療法士科専任教員 須藤 久也

(2) 閉会挨拶 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 副会長 関口 正雄

(2) 専修学校振興構想懇談会

専門学校検討部会、高等専修学校部会の報告を受け、専修学校と取り巻く環境を再確認し、学び直しや留学生教育を含めた職業教育の在り方について検討するための本会議に向け準備を行いました。

(3) 「就職要点手帳」(第9版)

専門学校生のための就職手引書。専門学校生が就職活動をするうえで必要な情報を掲載。新型コロナウイルス感染症の影響による就職活動スタイルの変化に対応する内容に改訂し、利用者(校)に対し一部動画による配信も行いました。

販売数：3,345冊

(4) 保護者連絡会事業

保護者の負担軽減のため、東京都に対する予算要望活動を、協会役員とともに実施をしました。

- ① 開催日 令和5年9月4日(月)、6日(水)、7日(木)
- ② 参加者 東専各会長、副会長、事務局
- ③ 対象 都議会各会派、東京都生活文化スポーツ局私学部

【令和6年度予算編成における各種団体等要望】

都知事とヒアリングを行い、各種要望をお願いいたしました。

- ① 開催日 令和5年12月3日(水)
- ② 参加者 会長、副会長、事務局
- ③ 会場 都庁12階会議室

【委託事業】

(5) 留学生生活指導関連事業(東京都生活文化スポーツ局)

東京都の治安対策の一環として、留学生の違法活動防止事業を実施しました。

留学生等指導相談窓口の開設

主に都内の専修学校・各種学校の教職員を対象に、入学後の指導管理、在留資格変更等の諸手続きの相談に対応しました。

令和5年度相談件数 139件

「日本留学生生活の予備知識」の発行

日本の留学制度、入国管理関係手続き、日本の生活習慣・文化・禁止事項等を紹介するパンフレット及びホームページPR用多言語リーフレットを発行しました。

- ① パンフレットの制作
中国語版(簡体字・繁体字)、ハングル版、英語版、ベトナム語版、

- ネパール語版 計 6,000 部
- ② 多言語リーフレット 12,500 部
- 配布先：中国語版（簡体字）を中国の大学、日本語教育機関等 100 箇所
パンフレット・多言語リーフレットを在外公館等へ配布
- ③ 協会ホームページに掲載
- 日本語版、中国語版（簡体字・繁体字）、ハングル版、英語版、ベトナム語版、
ネパール語版、タイ語版、インドネシア語版、ミャンマー語版、シンハラ語版
※東京都生活文化スポーツ局からの委託事業

留学生に対する生活指導等講習会

都内の大学、短期大学、専修学校、各種学校の教職員を対象に、留学生に対する生活指導に関する講習会をオンラインにより実施しました。

- ① 開催日 令和 5 年 7 月 7 日（金）
- ② 会 場 オンライン会議
- ③ 参加者 310 名
- ④ 内 容
- (1) 開会挨拶
東京都生活文化スポーツ局私学部長 戸谷 泰之
- (2) 「高等教育段階における留学生政策の現状について」
文部科学省高等教育局学生・留学生課留学生交流室
外国留学係長・私費留学生係長 東 尚平
- (3) 「留学生を取り巻く犯罪の現状」
警視庁組織犯罪対策部国際犯罪対策課
第 11 対策係 係長 中野 昌洋
- (4) 「留学生の在留管理について」
東京出入国在留管理局留学審査部門統括審査官 足利 美穂
- (5) 「東京都における留学生の違法活動防止のための取組について」
東京都生活文化局私学部私学行政課長 福本 拓也
- (6) 「留学生向け滞在適正化講習について」
東京都都民安全推進本部総合推進部治安対策課
課長代理 小笠原一真
- (7) 「日本語教育機関における留学生の適正な受入と在籍管理の状況」
一般財団法人日本語教育振興協会 参事 中村 敬

留学生担当教職員研修

都内専修学校各種学校の教職員を対象に、留学生受入れに伴う留学生管理や出入国管理に係る諸手続きなどの実務に関する研修を実施しました。

【第 1 回】

- ① 日 時 令和 6 年 3 月 7 日（木）
- ② 会 場 オンライン研修
- ③ 参加者 135 名

④ 内 容

- 講演 1 学校における留学生の適正な受入れ・在籍管理の再確認
東京都生活文化スポーツ局私学部私学行政課指導担当 須古 勝則
- 講演 2 留学生の在留管理について
京出入国在留管理局 留学審査部門統括審査官 宮岡 明子
- 講演 3 知っておきたい“人権”のこと
公益財団法人東京都人権啓発センター人権研修講師 野口 晃嗣

【第 2 回】

- ① 日 時 令和 6 年 3 月 12 日 (火)
- ② 会 場 オンライン研修
- ③ 参加者 113 名
- ④ 内 容
- 講演 1 留学生を取り巻く犯罪の現状
警視庁組織犯罪対策部国際犯罪対策課 第 11 対策係長 中野 昌洋
- 講演 2 留学生の就労について
東京出入国在留管理局 就労審査第一部門 統括審査官 今津 慶三
- 講演 3 留学生のためのメンタルヘルスケア
一橋大学保健センター 特任准教授 柘植 道子

(6) **ピギーズスペシャル** (東京都産業労働局)

生徒作品による衣料革ファッションショー。都内専修学校生による衣料革(豚革)作品 試作、東京レザーピッグスキンピギーズスペシャルで優秀作品の発表を行いました。

日 時：令和 5 年 11 月 1 日 (水)

場 所：東京国際フォーラム

参 加：12 校

(7) **専修学校留学生の学びの支援推進事業** (文部科学省)

【外国人留学生・日本語教育分科会＝専修学校留学生の学びの支援推進事業】

「新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や新たな危機に備える観点から、留学生をトータルパッケージで支援する新たな仕組み構築すること」を目的とした、文部科学省委託事業「専修学校留学生の学びの支援推進事業」は文部科学省と 6 月 29 日に委託契約を結びました。

また、事業の実施にあたり、事業実施委員会及び日本留学・就労支援分科会、日本語講座分科会、調査検討分科会を設置して、事業を推進しました。

1. **現地関係機関・留学希望者への情報提供**

インターネット等を通じて現地において留学前に充実した情報を提供することで、入学後のミスマッチをなくし、日本留学へのモチベーションが高い留学生を確保することを目的として以下の事業を実施しました。

- ◆ HP による留学前情報の提供、留学生・元留学生の動画公開

- ◆ 情報技術分野のプロモーションビデオ改修（ベトナム語版）
- ◆ 分野プロモーションビデオのモニタリング調査
- ◆ 現地情報提供拠点への設置

2. 就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

日本就職を目指す留学生に必要な日本語能力について、専門学校に対して事前調査を行い、調査結果を元に日本語講座を開設して留学生の日本語能力向上を目指しました。対面式/オンライン面談式の相談窓口を開設しました。

- ◆ 専門学校を対象としたニーズ調査
- ◆ 日本語能力強化オンライン講座の実施
- ◆ 就職相談窓口の開設

3. 教職員向け情報提供

留学生の受け入れ、学生管理、卒業後の進路など、留学生を取り巻く環境について各種研修会、セミナーを通じて最新情報を提供しました。

- ◆ 留学生対象教職員セミナー「留学生への国内就労支援について」（入門編・中級編）
- ◆ 学校関係者対象セミナー
「いまさら聞けない留学生へのキャリア指導」「就労ビザ手続きに関する基礎」「留学生が日本企業で『輝く』『活躍する』ために～教育機関がすべき留学生就職サポートとは？」「意外と知らない技人国と特定技能の裏の裏」

4. 卒業後の実態調査による循環型スキームの検証

専門学校での学びがその後のキャリア形成へどのような影響を及ぼしているのかを明確にするために、帰国後のキャリアに関するヒアリング調査を行いました

対象：帰国し起業、就職している元留学生

内容：日本留学の動機/日本での学習方法/日本留学の感想/帰国と就労/後輩へのアドバイス

5. 事業実施委員会・分科会の開催

【第1回事業実施委員会】

開催日 令和5年7月19日（水）

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題 令和5年度事業計画の説明 ほか

【第2回事業実施委員会】

開催日 令和5年12月12日（火）

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題 令和5年度事業報告 ほか

(事業実施委員)

氏名	所属
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校
岡本 比呂志	早稲田文理専門学校
平野 公美子	日本外国語専門学校
香川 順子	メロス言語学院
山中 祥弘	ハリウッド美容専門学校
千葉 茂	日本工学院専門学校
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校
船山 世界	日本電子専門学校
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校
江副 隆秀	新宿日本語学校
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校
小林 光俊	一般社団法人外国人留学生高等教育協会
武田 哲一	東京外語専門学校
米澤 昭郎	公益財団法人東京都中小企業振興公社
川廷 宗之	職業教育研究開発センター
井上 洋	一般財団法人ダイバーシティ研究所
吉野 陽	東京商工会議所
福本 卓也	東京都生活文化スポーツ局私学部
高須 信二	東京都産業労働局雇用就業部

【第1回日本留学・就労支援分科会】

開催日 令和5年9月7日(木)

会場 事務局会議室

議題 令和5年度事業状況の説明 ほか

氏名	所属
平野 公美子	日本外国語専門学校
佃 吉一	ABK 学館日本語学校
満仁 一雄	東京デザイン専門学校
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校
金 英順	学校法人東放学園
栗戸 智之	学校法人小山学園
新山 忠和	千駄ヶ谷日本語学校
小西 悠太	一般社団法人外国人雇用協議会
福本 卓也	東京都生活文化スポーツ局私学部

【第1回調査検討分科会】

開催日 令和5年9月13日（水）
会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
議題 ベトナム人留学希望者へのモニタリング
帰国就労者へのヒアリング
卒業生調査

氏名	所属
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校
船山 世界	日本電子専門学校
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ
吉野 陽	東京商工会議所
高須 信二	東京都産業労働局雇用就業部

高等専修学校分科会

(7) 高等専修学校進学研究会

中学校教職員、専修学校教職員、教育関係者等を対象に、高等専修学校教育の現状を正しく学び理解を深めていただく講演を中心とした研究会を開催しました。

- ① 開催日 令和5年8月2日（水）
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 中学校 21校 38名、高等専修学校 12校 41名 その他 5名
- ④ 内容
 - (1) 開会挨拶
東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長
東京都中学校進路指導研究会 会長 佐藤 圭一
東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 副会長
高等専修学校振興委員会 委員長 清水 信一
 - (2) 来賓挨拶 文部科学省総合教育政策局 生涯学習推進課
専修学校教育振興室 室長補佐 船木 茂人
 - (3) 講演
『未来をひらく～中学校卒業後のもう一つの進路～』
東京学芸大学 教育学部 准教授 伊藤 秀樹
 - (4) 中学校教員・高等専修学校教員による発表
中学校教員による発表「キャリア教育の実践とキャリアパスポートの活用」
・台東区立御徒町台東中学校 戸田 匡哉

高等専修学校教員による発表「高等専修学校の制度説明」

- ・(技能連携をしている学校)国際製菓専門学校 山田 茂之
- ・(技能連携校をしていない学校)専門学校東京CPA会計学院 清水 敏夫

(5) 講評

東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長

東京都中学校進路指導研究会 会長 佐藤 圭一

(8) 高等専修学校合同説明会

進学希望者本人・保護者・教員等を対象にした入退室自由、参加校担当者と個別相談が可能な高等専修学校進学相談会を開催しました。

高等専修学校進学相談会

【第1回】

開催日 令和5年6月25日(日)

会場 中野サンプラザ

参加 17校

来場者 12組25名

【第2回】

開催日 令和5年7月2日(日)

会場 国分寺cocobunjiプラザ

参加 14校

来場者 12組24名

【第3回】

開催日 令和5年7月30日(日)

会場 府中市市民活動センタープラッツ

参加 13校

来場者 19組39名

【第4回】

開催日 令和5年8月6日(日)

会場 錦糸町すみだ産業会館

参加 13校

来場者 10組21名

【第5回】

開催日 令和5年9月30日(土)

会場 府中市市民活動センタープラッツ

参加 12校

来場者 5組8名

(9) 「路」の発行

中学校から高等専修学校への進路等をテーマにした研究情報誌。高等専修学校の教育

実践、各種研究を掲載し、専修学校教職員、中学校関係者相互の指導に役立つ情報提供を目的とする。

時 期 令和5年10月

部 数 3,000部

配布先 専修学校各種学校、中学校、行政他

(10)「東京都高等専修学校概要」の発行

中学校での進路指導に役立つ高等専修学校情報を掲載した教員用資料。

時 期 令和5年6月

部 数 3,500部

配布先 中学校、教育関連施設他

(11)「高等専修学校進学ガイド」の発行

高等専修学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和5年6月

部 数 8,000部

配布先 中学校、教育関連施設他

(12)「高等専修学校 進学相談会周知チラシ」の発行

都内公立中学校3年生すべてに配布する相談会周知のためのチラシ。

時 期 令和5年6月

部 数 90,000部

配布先 中学校、教育関連施設

各種学校分科会

(13) 日本語学校の振興及び日本語教育にかかる調査研究

各種学校である日本語学校の教育の振興のため、下記を実施しました。

留学生対象日本語強化講座の検討

日本就労を希望する留学生向けの日本語強化講座の実施に向けた企画検討を行いました。

1 専門学校を対象とした希望調査

留学生の就職活動における必要な日本語の能力についてアンケートを行いました。

調査対象 都内専門学校 278校

回 答 79校

調査内容 日本語指導の状況/就労を希望する留学生の現在の日本語能力/受講
したい講座内容・時期 等

2 講座内容の検討

調査結果を元に留学生の就職支援担当、日本語学校教員など関係者による検討委員会を組織し、具体的な講座内容について検討しました。

都内日本学校リーフレットの改訂版発行

9 言語版を制作し海外関係機関に送付

日本語/英語/中国語（簡体字）/中国語（繁体字）/ハングル/ベトナム語/タイ語
インドネシア語/ネパール語/

【部会・委員会活動状況】

振興対策部会

【第1回】

開催日 令和5年6月20日（火）

会場 事務局会議室

議題 令和5年度 振興対策部会事業について
「教育のデジタル化に関するアンケート」報告 ほか

【第2回】

開催日 令和6年1月18日（木）

会場 オンライン会議

議題 令和5年度事業の進捗状況について
令和6年度事業計画について

（1）高等専修学校振興委員会

【第1回】

開催日 令和5年4月20日（木）

会場 事務局会議室

議題 今年度の各プロジェクト事業について ほか

【第2回】

開催日 令和5年6月9日（金）

会場 全理連ビル

議題 高等専修学校進学研究会の内容について ほか

【第3回】

開催日 令和5年9月22日（金）

会場 事務局会議室

議題 今年度の高等専修学校進学研究会総括 ほか

【第4回】

開催日 令和5年12月11日（月）

会場 事務局会議室

議題 今年度の事業中間報告および次年度事業計画 ほか

【第5回】

開催日 令和6年1月26日（金）

会場 事務局会議室

議 題 次年度事業計画について、広報出版物の精査 ほか

【第6回】

開催日 令和6年3月28日(木)

会 場 事務局会議室

議 題 次年度事業、広報物の精査について ほか

氏名	所属
清水 信一	武蔵野東高等専修学校
福田 潤	日本芸術高等学園
渋谷 通江	すず学園高等専修学校
大竹 嘉明	大竹高等専修学校
矢部 武人	野田鎌田学園杉並高等専修学校
高見澤 渉	町田調理師専門学校
山田 茂之	国際製菓専門学校
三輪 敦子	東京多摩調理製菓専門学校
吉田 俊美	織田学園中野高等専修学校
中山 秀樹	大竹高等専修学校
長尾 和則	国際共立学園高等専修学校
清水 敏夫	専門学校東京 CPA 会計学院
米倉 寿雄	東放学園高等専修学校
加藤 洋介	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
岸本 南	東京表現高等学院 MIICA
山本 司	東京表現高等学院 MIICA
景山 優	武蔵野東高等専修学校
浦野香奈子	芸術工芸高等専修学校
五十嵐久乃	国際理容美容専門学校
鈴木 克己	武蔵東高等専修学校
大竹 通夫	学校法人大竹学園

3. 調査研究事業部 事業報告

(1) 在籍者・納付金・就職状況等に関する調査の実施

専修学校各種学校の在籍者数、納付金額、就職状況、財務状況をはじめとした調査を実施しました。

時期：6月～7月

対象：都内専修学校各種学校 464校

回答：371校（回収率 79.9%）

内容

- ① 在籍調査
- ② 学生・生徒納付金調査
- ③ 専修学校専門課程卒業生の就職状況調査
- ④ 専修学校財務状況調査
- ⑤ 留学生在籍調査
- ⑥ 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価等の実施に関する調査
- ⑦ 企業内実習に関する調査
- ⑧ 奨学金・学費減免制度調査
- 別** 専門課程就職希望者内定状況調査

「令和5年度専修学校各種学校調査統計資料」《概要版》の発行

下記の調査項目について実施した結果の概要版をまとめ、配布しました。

詳細については、協会ホームページよりダウンロードできるようにしました。

- ① 在籍調査
- ② 学生・生徒納付金調査
- ③ 専修学校専門課程卒業生の就職状況調査
- ④ 専修学校財務状況調査
- ⑤ 留学生在籍調査
- ⑥ 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価等の実施に関する調査
- ⑦ 企業内実習に関する調査
- ⑧ 奨学金・学費減免制度調査
- 別** 専門課程就職希望者内定状況調査 ※ダウンロード版にのみ掲載

発行 令和6年3月

部数 600部

配布先 都内専修各種学校、行政、図書館他

(2) 「専修学校教育白書」の発行

専修学校に関する各種データを掲載。都内図書館等へ配布し、専修学校に関する情報を一般に提供しました。

発行 令和6年3月 部数：800部

配布先 都内専修各種学校、行政、図書館他

※「専修学校各種学校調査統計資料」「専修学校教育白書」は東京都私学財団助成事業

【部会・委員会活動状況】

調査研究事業部会

【第1回】

開催日 令和5年12月6日（水）
会 場 事務局会議室
内 容 令和5年度調査研究事業状況報告
検討事項について

4. 広報事業部 事業報告

進路指導プロジェクト

(1) 進路指導に関する相談会

高等学校、進路指導団体と連携し、専門学校教育に関する情報提供と進学情報の共有を図るため、専門学校研究協議会を開催。動画による専門学校の制度解説、在校生・卒業生の紹介動画を公開しました。

高等学校教員との情報交換会

東京都高等学校進路指導協議会（都高進）役員と高校生の進路選択、高等学校の進路指導状況などをテーマに情報交換を行いました。

- ① 日 時 令和5年5月24日（水）
- ② 会 場 協会事務局会議室

第61回専門学校研究協議会

都高進と共催。高等学校の進路指導教員を対象に専門学校制度や教育内容についての情報提供を行いました。

- ① 日 時 令和5年12月5日（火）
- ② 会 場 中央工学校 21号館 STEP
- ③ 参加者 61名
- ④ 内 容 「建築専門学校の人材育成～AI、DX時代の建築教育」
基調講演「専門学校における建築教育と今後の課題」
松田 正之（中央工学校）
パネルディスカッション 生川 清孝（中央工学校）
宮野 人至（青山製図専門学校）
清水 憲一（日本工学院八王子専門学校）
小川 貴之（読売理工福祉専門学校）
コーディネータ 鈴木 智和（都立工芸高等学校）
講演 「今後の専門学校教育の振興について」
船木 茂人（文部科学省専修学校教育振興室）

専門学校制度に関する動画の公開

「専門学校ガイド」を元に「専門学校制度」「教育内容」「学費と奨学金」「学校選択のポイント」などを説明した動画を公開しました。

URL https://tsk.or.jp/video/vocational_school.php

学生動画の公開による専門学校情報の提供

「在校生 voice」「卒業生 voice」として専門学校に在学する学生、現在就労している元専門学校生の動画を公開して、専門学校教育の内容などに関する情報提供を行いました。

協力校 30校 在校生 voice 61件 卒業生 voice 29件 留学生 voice 56件

(協力校) 東京 YMCA 医療福祉専門学校、国際理容美容専門学校、吉祥寺二葉栄養調理専門学校、ハリウッド美容専門学校、東京アニメ・声優&eスポーツ専門学校、早稲田速記医療福祉専門学校、日本菓子専門学校、駿台情報&ビジネス専門学校、駿台トラベル&ホテル専門学校、日本電子専門学校、東放学園音響専門学校、東放学園映画専門学校、専門学校東京アナウンス学院、東京工科自動車大学校世田谷校、町田デザイン&建築専門学校、尚美ミュージックカレッジ専門学校、武蔵野東高等専修学校、日本美容専門学校、コーセー美容専門学校、早稲田文理専門学校、東京みらい AI&IT 専門学校、東京未来大学福祉保育専門学校、目白ファッション&アートカレッジ、織田調理師専門学校、織田製菓専門学校、赤堀製菓専門学校、東京スイーツ&カフェ専門学校、日本外国語専門学校、東京バイオテクノロジー専門学校、日本デザイン福祉専門学校、日本総合医療専門学校、日本プリンティングアカデミー、新宿医療専門学校、東京デザイン専門学校、日本工学院専門学校、国際文化理容美容専門学校国分寺校、東京ベルエポック製菓調理専門学校、専門学校お茶の水スクール・オブ・ビジネス、JTB トラベル&ホテルカレッジ、東京医薬看護専門学校、東京 IT プログラミング&会計専門学校、アルファ医療福祉専門学校、東京誠心調理師専門学校 順不同

(2) 「キャリアエデュ」の発行

高等学校での進路指導に役立つ統一した様式による専門学校情報を掲載した主に教員用資料。

部 数 3,000 部

配布先 専修学校各種学校、高等学校、行政 他

内 容 65 号 (令和 5 年 10 月発行)

特集「専門学校の現在地と未来」

66 号 (令和 6 年 3 月発行)

特集「専門学校の建築教育新時代」

(3) 「東専各専門学校オフィシャルガイド」の発行

高等学校での進路指導に役立つ統一した様式による専門学校情報を掲載した主に教員用資料。

時 期 令和 5 年 5 月

部 数 30,000 部

参 加 120 校

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(4) 「学生・保護者・社会人のための専門学校ガイド」の発行

学生・保護者・社会人向けに専門学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和5年5月

部 数 80,000部

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(5) キャンペーン事業

協会広報活動の一環として、新聞、雑誌等への広告出稿等を行い、イメージアップキャンペーンを実施。

専門学校新聞（株式会社専門学校新聞社）

① 「専門学校新聞」への広告出稿

対 象 高等学校、専門学校、関係機関

部 数 各50,000部

出 稿 4回（6/15、7/15、8/15、9/15、10/15、11/15、12/15、1/15）

② ホームページ「専学ネット」への記事掲載 3件

③ 臨時増刊号への名刺広告

修学支援制度普及のためのチラシ制作

対 象 高等学校生徒

部 数 各2,000部

内 容 制度概要と対象校リストが掲載したチラシを制作し高等学校に送付

東商新聞（東京商工会議所）

「東商新聞」暑中見舞い広告

対 象 会員（企業・団体）

部 数 78,000部

就職イベント周知（東京都しごと財団）

周知チラシの制作、配布

対 象 協会会員校ほか

内 容 「ITデジタル就職展」（6/30、7/1）の広報チラシ制作、配布
「観光・飲食・建設・運輸業界就職フェア」（9/4、5）、「ITデジタル就職展」（9/15、16、2024.2/16、17）のチラシ配布、広報周知

「東京の産業教育」（東京都産業教育振興会）

「東京の産業教育」第61号への広告掲載

対 象 会員（企業・教育機関）、関連団体

部 数 1,500部

(6) 情報ネットワーク事業

専修学校各種学校に関する情報発信の充実を図るために、SNS 等も活用した情報提供を通年行っています。

協会 HP	https://tsk.or.jp
会員向け HP	https://kaiin.tsk.or.jp
Facebook	https://www.facebook.com/tsk.jp/
Twitter	https://twitter.com/tosenkaku
YouTube	https://www.youtube.com/@tosenkaku

(7) キャリア教育支援事業（キャリア教育における講師派遣）

高校生に対するキャリア教育事業

高等学校、進路指導団体と連携し、生徒及び教職員を対象に、専門学校教育に関する情報提供と進学情報の共有を図るため、キャリア教育における講師派遣を行いました。

①	4/20 (木)	葛飾総合高校	全日制	キャリア講演	3年生	49名
②	6/6 (火)	世田谷泉高校	単位制	職業体験と経験談	4年生	50名
③	6/8 (木)	福生高校	定時制	職業体験と経験談	1～4年生	50名
④	10/13 (木)	葛西商業高校	全日制	キャリア講演	2年生	181名
⑤	12/9 (火)	葛飾総合高校	全日制	キャリア講演	1年生	63名
⑥	12/20 (水)	葛飾総合高校	全日制	キャリア講演	3年生	73名
⑦	2/9 (金)、3/5 (火)	五日市高校	全日制	職業体験と経験談	1年生	80名

(協力校)

国際理容美容専門学校/東京 YMCA 医療福祉専門学校/東京ホテル・トラベル専門学校/
草苑保育専門学校/専門学校桑沢デザイン研究所/町田デザイン&建築専門学校/専門学校中野スクール・オブ・ビジネス/国際文化理容美容専門学校国分寺校/東京工学院専門学校/日本電子専門学校/大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校/日本工学院専門学校/東京医療秘書福祉&IT 専門学校/国際製菓専門学校/日本工学院八王子専門学校

地域における高専連携支援

申請のあった地域におけるキャリア教育に関連する事業について、活動経費の一部を支援しました。

対象団体：多摩地区専修学校協議会

内 容：多摩地区専修学校チャレンジプログラム

キャリア教育事業（体験授業の受け入れ）

専門学校入学を希望する学生に対する体験授業の実施や学校関係者の学校見学の受け入れを行う。

- ① 日 時 2023年10月18日（水）19日（木）
- ② 参 加 韓国イェリムデザイン高等学校1～3年24名
- ③ 実施校 日本電子専門学校

国際交流プロジェクト

（8）外国人留学生のための専門学校進学指導相談会

全国の日本語教育機関、大学・短期大学日本語別科の学生・教員を対象に、専門学校進学相談会を開催しました。専門学校ブースの他に、各専門学校の在校生、卒業生による体験談を実施。

- ① 開催日 令和5年7月21日（金）
- ② 会 場 全理連ビル9階会議室
- ③ 参 加 37校・24ブース 企業1社1ブース
- ④ 来場者 27名（留学生16名、日本語教育機関教員11名）
- ⑤ 内 容 外国人留学生、教員を対象とした相談会

「日本語教育機関・専門学校情報交換会」の実施

日本語教育機関の教職員に対し、参加の専門学校担当者より現状報告と個別の相談会を開催。

- ① 開催日 令和6年2月20日（火）
- ② 会 場 富士大学
- ③ 内 容 I部 参加専門学校担当からの報告
II部 個別相談ブース
- ④ 対 象 日本語教育機関教職員
- ⑤ 参 加 35校・20ブース
- ⑥ 来場者 31名（うち、留学生1名）

（9）日本留学情報の提供

「台湾・韓国・ベトナム、中国におけるイベント情報の提供」

台湾・韓国（ホームページ）、ベトナム（Facebook）、中国（小紅書、微信）による会員情報提供サービスを現地協力機関と連携して実施。

〈掲載内容〉

- (1) 現地で実施する独自の留学生向けイベント（進学相談会、入試説明会など）
- (2) 留学生が入学可能な新規学科の開設

(3) 就職決定者、卒業生の動画公開 など

「2023 日本留学・就職・地域観光フェア in Taipei での学校資料の設置」

一般社団法人外国人留学生高等教育協会が主催をする台湾におけるフェアにて、当協会の資料コーナーに希望する学校の資料を設置。

- ① 開催日 令和5年7月29日(土)、30日(日)
- ② 会場 松山文創區
- ③ 配布数 日本留学生活の予備知識 1100部、学校資料ほか

(10) 学歴認証の発行

専門学校を卒業し「専門士」「高度専門士」を取得した留学生に対して認証サービスを実施する。専門学校制度を周知するとともに「専門士」「高度専門士」の国際通用性を認証の発行により協会にて担保する。

対象 専門学校を卒業した外国人留学生

内容 希望する学生に対し協会から「学歴認証」を授与

広報イベント

(11) 専門学校映像フェスティバル

映画館での作品の上映会を開催しました。今回のシンポジウムでは専門学校卒業生による「業界トーク」を行ったほか、各学校1年生対象の作品コンテストも昨年同様に実施しました。

- ① 開催日 令和6年3月6日(水)
- ② 会場 ユナイテッドシネマ豊洲
- ③ 参加 10校、37点
- ④ 内容 PV、ドラマ、ドキュメント、アニメーション、CGバラエティ等の映像作品の上映

学生作品によるコンテストを開催

「90秒動画コンテスト」 テーマ「魔法の映像」

参加校の1年生がテーマを基にした作品制作。応募作品 10点。

審査・表彰式 令和6年3月6日(水)

【部会・委員会開催状況】

広報事業部会

【第1回】

開催日 令和5年4月26日（水）
会 場 事務局会議室
議 題 令和4年度事業報告について
令和5年度事業計画について

【第2回】

開催日 令和5年9月20日（水）
会 場 オンライン会議
議 題 令和5年度事業経過報告について
令和6年度事業計画について
その他…専門学校の入試選抜方法について

【第3回】（メールによる書面開催）

開催日 令和6年1月31日（水）
議 題 令和6年度事業計画について
令和6年度事業予算案について

（1）進路指導プロジェクト

【第1回】

開催日 令和5年5月24日（水）
会 場 事務局会議室
議 題 令和4年度事業報告と令和5年度事業計画
専門学校研究協議会について
※東京都高等学校進路指導協議会との情報交換会を兼ねて開催

（2）国際交流プロジェクト

【第1回】

開催日 令和5年5月18日（木）
会 場 事務局会議室
議 題 令和4年度事業報告と令和5年度事業計画
文部科学省委託事業について

【第2回】

開催日 令和5年9月7日（水）
会 場 事務局会議室
議 題 令和5年度事業実施状況報告と令和6年度事業計画

5. 研修事業部 事業報告

経営管理関連研修

(1) 学校会計研修会

初任者研修

- ① 開催日 令和5年6月28日(水)
- ② 会場 全理連ビル9階会議室
- ③ 参加者 15名
- ④ 内容 学校法人会計【入門】
講師 学校法人佐藤栄学園法人本部 参与 小野寺 浩
 - (1) 学校法人会計制度
 - (2) 簿記(帳簿記入法)の基本
 - (3) 学校会計特有の会計処理 ※問題演習・解答・解説

管理者・実務者研修

- ① 開催日 令和5年7月5日(水)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 41名
- ④ 内容
 - (1) 財政援助団体等監査について(東京都の補助金監査の状況)
講師 東京都生活文化スポーツ局私学部私学行政課
学校会計指導総括担 課長代理 鍋島 直樹
 - (2) インボイス制度の概要
講師 永和監査法人・公認会計士 芦澤 宗孝
 - (3) 学校法人ガバナンスの改正の留意点
講師 永和監査法人・公認会計士 芦澤 宗孝

(2) 管理者研修会

- ① 開催日: 令和5年11月13日(月)
- ② 会場: アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者: 58名
- ④ 内容
 - (1) 開会挨拶 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会
副会長・研修事業部長 岡本 比呂志
 - (2) 成果が上がる教員の評価・方法・システム
講師: 学校法人大原学園 学園長 中川 和久

- (3) 専修学校・各種学校の教員評価をめぐって
 ～未来を牽引する職業教育の現実と専修学校振興のために～
 講師：社会構想大学院大学 学監・実務教育研究科長 川山 竜二

(3) 専門学校教育研究会

- ①開催日 令和6年3月6日(火)
 ②会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
 ③参加者 89名
 ④内容 テーマ「学生支援への課題～法改正、
 メンタルヘルスケアへの対応も含めて」
 講演「多様な学生に対する専門学校の指導と支援の実際」
 医療法人社団慶生会滋慶トータルサポートセンター
 センター長 鈴森 剛志
- ・法律義務化された合理的配慮の提供について
 - ・アカデミックハラスメントの問題
 - ・中途退学予防の視点と事例
 - ・現代学生の傾向と指導の留意点

教職員・学生支援研修

(4) 教職課程研修

都内専修学校教員を対象に教職科目として学習指導法、教育心理学等を内容とする研修を行いました。

「教職課程研修」の開催

- ①日時 令和5年6月16日(金)～11月14日(火)全25回
 午後6時30分～8時
 ②会場 アビタス新宿(貸会議室)+ZOOM
 ③参加者 57名
 ④内容 (以下講義日順)

No.	開講日	教科目	所属・講師名
		1 教育論	
1	6/16 6/27	・専修学校における職業教育/専修学校教育総論 ・専修学校における職業教育/専修学校の社会的位置づけ	滋慶医療科学大学大学院 教授 吉本 圭一
2	6/20 6/23	・専修学校と制度/専修学校の制度 ・専修学校と制度/教職員論	筑波大学 教学マネジメント室 講師 稲永 由紀

	2 教育と指導		
3	6/30 7/4	・授業における教育指導技術① ・授業における教育指導技術②	会津大学 文化研究センター 教授 刈間澤勇人
4	7/7	・学修効果を高める魅力的なオンライン授業	株式会社学び 代表取締役 寺裏 誠司
5	7/11	・評価の理論と技術、教育の改善 (トレーニングアセスメント) ①	早稲田速記医療福祉専門学校 副校長 前田 律子
6	7/14	・評価の理論と技術、教育の改善 (トレーニングアセスメント) ②	日本デザイン福祉専門学校 講師 牧山 直樹
7	9/5	・専修学校における多様な分野の授業と教育の 特徴(総論)	町田デザイン&建築専門学校 常務理事 小笠原武美
8	9/8	・教育指導における産業・職業・地域との連携 などの現場を学修させるための工夫①	早稲田速記医療福祉専門学校 理事長 川口 拓也
9	9/12	・教育指導における産業・職業・地域との連携 などの現場を学修させるための工夫②	国際理容美容専門学校 校長 工藤 佑輝
10	9/15	・教育指導における産業・職業・地域との連携 などの現場を学修させるための工夫③	専門学校東京工科自動車大学校 中野・世田谷校 校長 佐藤 康夫
11	9/26 9/29	・カリキュラムのマネジメント① ・カリキュラムのマネジメント②	社会構想大学院大学 学監・研究科長 川山 竜二
	3 学生と支援		
12	10/3 10/13	・学生理解の理論と技法/ 学生と教職員のメンタルヘルス ・クラス担任(などカウンセラー以外の教員)が 行うカウンセリング	信州大学医学部 子どものこころ発達医学教室 教授 本田 秀夫
13	10/10 10/17	・多様な学生への特別な配慮 ・学生の受け入れと生活指導、進路指導	音響芸術専門学校 理事長/校長 見上陽一郎
14	10/24 10/27	・発達障害の学生と接し方 ケーススタディ① ・発達障害の学生と接し方 ケーススタディ②	多摩リハビリテーション学院専門学校 講師 福島 和郎
	4 学校のマネジメントと教職員の協働		
15	10/31	・クラスマネジメント	会津大学 文化研究センター 教授 刈間澤勇人
16	11/7	・学校マネジメント	社会構想大学院大学 教授 藏田 實
17	11/10	・リスクマネジメント	社会構想大学院大学 教授 ゼウス・コンサルティング(株) 白井 邦芳
	5 その他		
18	11/14	・教職員にとっての人権課題について	(公財) 東京都人権啓発センター 講師 関口 修一

(5) 教員実践研修

都内専修学校の中堅教員を対象に、教員の指導スキルと部下の育成指導スキル向上に資する内容で研修を行いました。

- ① 開催日 令和5年6月22日(木)～8月24日(木)全6回
(通常講座) 午後6時～8時
(集中講座) 8月3日(木)、4日(金)午前10時～午後5時
- ② 会場 早稲田速記医療福祉専門学校
- ③ 参加者 15名

- ④ 内 容 講師 江戸川大学 副学長 宮崎 孝治
- ・「授業づくりと『指導案』 指導案の意義と書き方 他
 - ・『学習指導案』の作成Ⅰ、Ⅱ」アクティブラーニングの展開、ルーブリック評価
 - ・「模擬授業の実施」模擬授業、模擬授業用ルーブリック
 - ・「模擬授業の振り返り」集中講座の模擬授業ビデオを使用し、振り返りメモによる講評等

(6) 准教員研修

(一般社団法人東京都服飾学校協会に事業委託をし実施)

都内専修学校に在学する教員志望の学生等を対象に、教育学、教育心理学、学習指導法等を内容とする研修を行いました。

- ① 日 時 令和5年9月16日(土)、30日(土)、10月7日(土)
午前10時～午後3時45分(但し、最終日のみ午後4時30分)
- ② 会 場 文化服装学院
- ③ 参加者 服飾分野専門学校生 計105名

(7) 留学生受入れ及び在留手続と申請等取次研修会

都内及び近県の専修学校各種学校の教職員を対象とした、留学生受け入れに伴う留学生管理や出入国管理制度に係る諸手続きなどの実務に関する研修。

申請等取次者の申出に必要な研修修了証を発行。

- ① 開催日 令和5年10月27日(金)
- ② 会 場 オンライン形式
- ③ 参加者 141名
- ④ 内 容
- (1) 「留学生の在籍管理」 在籍管理の徹底について
東京出入国在留管理局 留学審査部門 統括審査官 吉田 京美
- (2) 「出入国在留管理制度、留学生の受入れと申請等取次制度」
出入国在籍管理制度の概要、留学生受入れの流れ等について
申請等取次制度の概要、学校申請取次における変更点・注意点など
東京出入国在留管理局 留学審査部門 統括審査官 足利 美穂
- (3) 「留学生の就職(1) 技術・人文知識・国際業務」
留学から就労への在留資格変更における審査のポイント
許可・不許可事例、留学生の就職支援について
東京出入国管理局 就労審査第一部門 統括審査官 今津 慶三
- (4) 「留学生の就職(2) 特定技能」
在留資格「特定技能」の概要と状況、留学から特定技能への変更
東京出入国管理局 就労審査第三部門 統括審査官 田村 篤司

(8) 学生カウンセリング研修会

都内専修学校各種学校の教職員を対象とした、学生カウンセリングの理論・技法と学校カウンセリングのあり方等に関する研修会。

- ① 開催日 令和5年12月18日(月)
- ② 会場 オンライン形式
- ③ 参加者 32名
- ④ 内容 「東京都公立大学法人のハラスメント防止に対する取組について」
講師：東京都公立大学法人 総務部
監査・内部統制担当課長 奥津 隆彦

(9) 就職等進路に関するセミナー

学生の進路状況や採用環境等に関する有識者の講演や卒業生・学校・企業など関係者による事例報告等を行う。

- ① 開催日 令和6年1月30日(火)
- ② 会場 オンライン形式
- ③ 参加者 51名
- ④ 内容 「就活に進む!勇気をつけるために
～就活を通じて身に着ける3つの人間力～」
 - ・ 就活で怖いもの「人間関係のつくり方」
 - ・ 就活を通じて身に着けよう!3つの人間力
 - ・ 異業界の雇用動向を知る講師：リッチピクチャーズ株式会社 小澤 明人

課題研修

(10) 課題研修

専修学校各種学校が直面する新たな教育課題に対応した研修を下記のとおり2回実施をしました。

【第1回】＊一般社団法人外国人留学生高等教育協会との共催事業

- ① 開催日 令和5年11月16日(木)
- ② 会場 ハイブリット形式(対面会場は主婦会館)
- ③ 参加者：会場参加39名、ハイブリット参加106名
- ④ 内容
 - (1)「留学生交流政策をめぐる最近の動向について」
文部科学省 高等教育局参事官(国際担当) 付留学生交流室長補佐 高木 歩
 - (2)「専門学校・各種学校における教育の現状と展望」
文部科学省 総合教育政策局専修学校教育振興室長 中安 史明
 - (3)「日本語教育機関に関する制度改正」

文化庁国語課日本語教育推進室長 小林 克嘉

(4) シンポジウム

「日本語教育機関と高等教育機関との接続環境の変化と対応」

文化庁国語課日本語教育推進室長 小林 克嘉

国際教養大学専門職大学院・日本語教育実践領域特任教授 伊東 祐郎

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

副会長・外国人留学生高等教育協会 副代表理事 岡本 比呂志

【第2回】

① 開催日 令和6年2月1日(木)

② 会場 主婦会館プラザエフ

③ 参加者 101名

④ 内容 「私立学校法改正・寄附行為作成に関する説明会」

(1) 開会挨拶

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 研修事業部長 岡本 比呂志

(2) 解説資料から重要事項の説明

事前に頂いた質問への回答

講師：東京都 生活文化スポーツ局 私学部 私学行政課長 福本 卓也

【部会・委員会活動状況】

研修事業部会

【第1回】

開催日 令和5年11月13日(月)

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議題 ・令和5年度研修事業部事業について

・事業中間報告および今後の事業予定

・「専門学校教育研究会」について

・次年度事業計画について

(1) 教職員・学生支援ワーキンググループ

【第1回】

開催日 令和5年4月7日(金)

会場 オンライン会議

議題 今年度の所管事業についての説明と確認

【第2回】

開催日 令和5年5月10日(水)

会 場 オンライン会議
議 題 今年度の教員実践研修会について

【第3回】

開催日 令和5年6月1日（木）
会 場 オンライン会議
議 題 教員実践研修会について講師を交え最終確認

【第4回】

開催日 令和5年8月24日（木）
会 場 早稲田速記医療福祉専門学校
議 題 今年度の教員実践研修会についての総括
今後の所管研修会について

氏名	所属
和田 美義	国際理容美容専門学校
田中 秀成（横村一男理事長代理）	日本デザイン福祉専門学校
見上陽一郎	音響芸術専門学校
布村 展行	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
山下 光明	中央工学校
橋本 正樹	早稲田速記医療福祉専門学校
林 知子	東京製菓学校